

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 4月度)

対象期間：平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.72 ( t /月)
木くず	4.08 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鋳さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成26年4月11日	平成26年4月11日	平成26年4月11日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 5月度)

対象期間：平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0 ( t /月)
木くず	0 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼動なし	稼動なし	稼動なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 6月度)

対象期間：平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0 ( t /月)
木くず	0 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼動なし	稼動なし	稼動なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 7月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0 ( t /月)
木くず	0 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼働なし	稼働なし	稼働なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 8月度)

対象期間：平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	2.25 ( t /月)
木くず	1.68 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鋳さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成26年8月29日	平成26年8月29日	平成26年8月29日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 9月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

Table with 2 columns: 種類 (Type) and 数量(単位) (Quantity/Unit). Rows include 産業廃棄物 (Industrial Waste) and 特別管理産業廃棄物 (Special Management Industrial Waste) with various sub-categories like 燃えがら, 汚泥, 廃油, etc.

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

Table with 4 columns: 測定位置 (Measurement Location), 燃焼ガス温度 (Combustion Gas Temperature), 集塵器流入ガス温度 (Dust Collector Inlet Gas Temperature), 排ガス中一酸化炭素濃度 (CO Concentration in Exhaust Gas). Rows include 測定位置, 測定結果が得られた日 (Measurement Date).

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

Table with 3 columns: 冷却設備 (Cooling Equipment), 排ガス処理設備 (Exhaust Gas Treatment Equipment), ばいじんの除去を行った日 (Ash Removal Date).

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

Table with 3 columns: 採取位置 (Sampling Location), 6月に1回以上 (Once every 6 months), 1年に1回以上 (Once every year). Rows include 採取位置, 採取した年月日 (Sampling Date), 測定結果が得られた日 (Measurement Date), and ばい煙量又はばい煙濃度 (Ash Quantity or Concentration).

※1 燃焼施設のプロードに明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 10月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	3.61 ( t /月)
木くず	47.52 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鋳さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成26年10月28日	平成26年10月28日	平成26年10月28日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成26年10月28日	平成26年10月28日								
測定結果が得られた日	平成26年11月13日	平成26年11月13日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素化合物	( ) ※4	
硫酸化合物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素化合物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 11月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.23 ( t /月)
木くず	9.36 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成26年11月12日	平成26年11月12日	平成26年11月12日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素化合物	( ) ※4	
硫酸化合物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素化合物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。



産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 26年 12月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	1.13 ( t /月)
木くず	9.84 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鋳さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成26年12月25日	平成26年12月25日	平成26年12月25日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 1月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0 ( t /月)
木くず	0 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	稼動なし	稼動なし	稼動なし
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫黄酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素酸化物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫黄酸化物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素酸化物	( ) ※4	
硫黄酸化物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素酸化物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 2月度)

対象期間:平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	1.13 ( t /月)
木くず	7.92 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年2月28日	平成27年2月28日	平成27年2月28日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素化合物	( ) ※4	
硫酸化合物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素化合物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却](平成 27年 3月度)

対象期間：平成 26年 4月 1日 ~ 平成 27年 3月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量 [規12条の7の31イ]

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	( /月)
汚泥	( /月)
廃油	( /月)
廃酸	( /月)
廃アルカリ	( /月)
廃プラスチック類	( /月)
紙くず	0.9 ( t /月)
木くず	11.52 ( t /月)
繊維くず	( /月)
動植物性残さ	( /月)
ゴムくず	( /月)
金属くず	( /月)
ガラスくず及び陶磁器くず	( /月)
鉱さい	( /月)
がれき類	( /月)
家畜ふん尿	( /月)
家畜死体	( /月)
ばいじん	( /月)
処分するために処理したもの	( /月)
特別管理産業廃棄物	
燃えやすい廃油	( /月)
pH2.0以下の廃酸	( /月)
pH12.5以上の廃アルカリ	( /月)
感染性廃棄物	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)
その他( )	( /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録) [規12条の7の31ロ]

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1
測定結果が得られた日	平成27年3月25日	平成27年3月25日	平成27年3月25日
測定結果が得られた日	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2	別紙2の通り ※2

上記、別紙2に付いては、常に新城工場にて閲覧可能

ばいじんの除去の実施状況と措置 [規12条の7の31ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

排ガスの分析結果 [規12条の7の31ニ]

	6月に1回以上	1年に1回以上								
採取位置	別紙1の通り ※1	別紙1の通り ※1								
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日								
ダイオキシン類 ※3										
ばい煙量又は ばい煙濃度 ※3	<table border="1"> <tr> <td>硫酸化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>ばいじん</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>塩化水素</td> <td>( ) ※4</td> </tr> <tr> <td>窒素化合物</td> <td>( ) ※4</td> </tr> </table>	硫酸化合物	( ) ※4	ばいじん	( ) ※4	塩化水素	( ) ※4	窒素化合物	( ) ※4	
硫酸化合物	( ) ※4									
ばいじん	( ) ※4									
塩化水素	( ) ※4									
窒素化合物	( ) ※4									

※1 燃焼施設のフロー図に明示すること。 ※2 連続記録紙を添付すること。 ※3 計量証明書を添付しても良い。 ※4 単位を記入する事。